

## 神戸大学海事科学部 1 年生を対象に座談会を実施

日本船主協会では 2008 年 7 月より人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人船員確保のための広報活動を展開しております。

この度、2017 年 11 月 15 日(水)に神戸大学 鶴甲第 1 キャンパスにおいて、海事科学部 1 年生を対象に座談会を開催しました。

この取り組みは、神戸大学海事科学部の 1 年生を対象に、海技者の仕事をより身近に感じてもらうことを目的とし、2015 年度より毎年開催しているものです。今回は、川崎汽船株式会社より川尻隆大二等機関士、株式会社商船三井より砂川航一二等航海士、日本郵船株式会社より永吉優也二等機関士の 3 名による若手海技者が各テーブルに分かれ、参加した 1 年生 29 名にそれぞれ対応しました。

軽食を取りながら行われた今回の座談会では、乗船実習を含め、海運業界への進路について若手海技者が助言を行い、参加した学生にとって将来を考える良い機会となりました。

若手海技者を囲み和やかな雰囲気の中、学生から「船の種類」、「船が担う役割」、「航海士・機関士の具体的な仕事」、「船上での生活」、「英語の必要性」、「休暇の過ごし方」についてなどの様々な質問が挙がりました。航海士・機関士の話を大変興味深そうに聞く学生の姿が印象的でした。

当協会の人材確保タスクフォースでは、今後も優秀な日本人海技者確保に向け、関連機関と協力して幅広い活動を継続していくこととしています。



4 テーブルに分かれて行われた座談会の様子

### 講師の方々



川尻隆大 二等機関士



砂川航一 二等航海士



永吉優也 二等機関士